TOMOE

液体窒素凍結保存容器

総合カタログ

Product Catalog

株式会社 巴 商 会
TOMOESHOKAI Co., LTD.

製品一覧

- MVE Fusion® Series [大型気相タイプ] 2
- MVE HEco™ 800 Series Freezers [大型気相タイプ] 3
- MVE HEco™ 1500 Series Freezers [大型気相タイプ] 4
- MVE HEco™ 1800 Series Freezers [大型気相タイプ] 5
- MVE Varió® Series Freezers [大型気相タイプ] 6
- MVE High Efficiency 800 -190°C Series [大型気相タイプ] 7
- MVE High Efficiency 1500 -190°C Series [大型気相タイプ] 8
- MVE High Efficiency 1800 -190°C Series [大型気相タイプ] 9
- MVE Series [大型液相タイプ] 12
- MVE XC Series [小型タイプ] 16
- MVE SC Series [小型タイプ] 18
- MVE CryoSystem Series [小型タイプ] 19
- MVE CryoSystem 6000 Full Auto [小型タイプ] 20
- MVE Lab Series [小型タイプ] 21
- MVE Vapor Shipper Series [輸送容器] 24
- MVE Doble Series [輸送・保存容器] 26
- MVE CryoCart [作業台] 28

お問い合わせはこちらまで

気相保存容器[大型タイプ]

－１５０℃以下

- ✓ MVE Fusion® 1500TM
- ✓ MVE HEco™ Series
- ✓ MVE Variō® Series
- ✓ MVE High Efficiency Series

気相保存で安全に保管でき、

機能性かつ経済性に優れている

長期間の試料保存に最適な容器

保存する試料数に合わせ、多様な容器をご用意

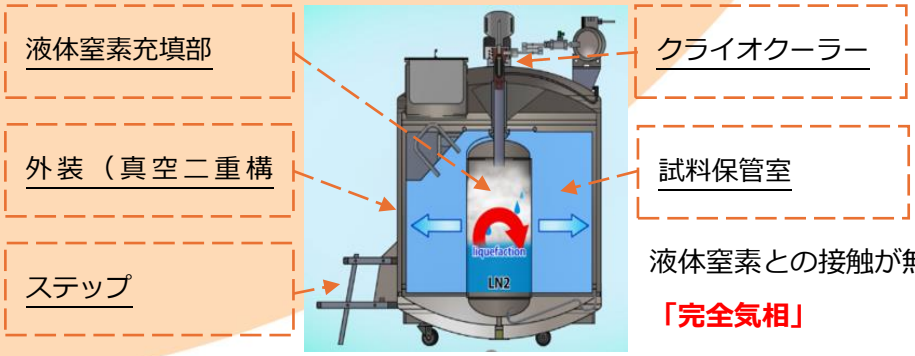
気相保存で液体窒素を消耗しない画期的な商品もご用意

MVE Fusion® 1500TM

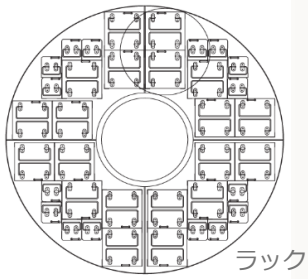
100V 電源のみで、-150℃以下の温度帯を維持

- 保管室は常時-150℃以下を**担保できます**[*1]
- 電源喪失後、約 7 日まで－150℃以下を**維持できます**[*2]
- バイアル（1.2mL&2mL）を 31,200 本まで**収納できます**[*3]
- 100V 電源のみで稼働、LN_2 を**消費しません**
- 検体保管庫と LN_2 貯蔵庫は完全ドライ、**接触しません**
- LN_2 充填用の真空配管は**要りません**

＊外部出力付き温度計を標準装備



液体窒素との接触が無い
「完全気相」



ラックレイアウト

製品仕様

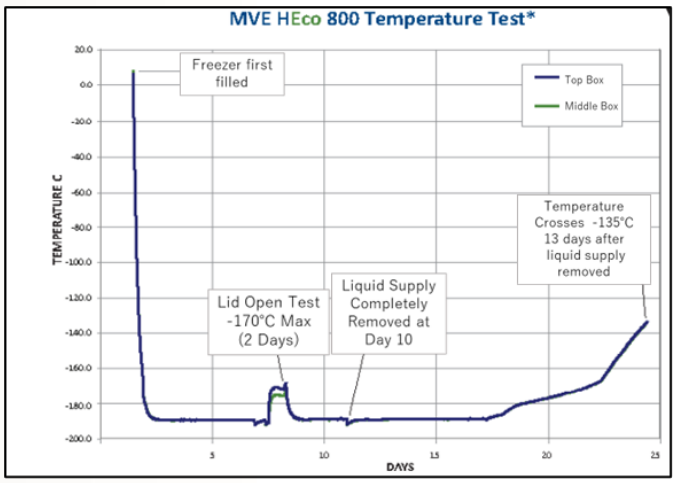
凍結保存容器 MVE　Fusion 1500TM			
保存容量	1.2ml又は2mlバイアル ＊3	本	31,200
	ラック数（100本入り）＊3	本	20
	ラック数（25本入り）＊3	本	16
	ラック段数	段	13
重量・容器寸法	全高	mm	1,611
	容器奥行	mm	1,563
	容器内有効使用高	mm	752
	ステップ上段から蓋までの高さ	mm	944
	必要なドア幅	mm	1,099
	試料貯蔵室内径	mm	975
	ネック口径	mm	318
	容器空重量(LN2充填前)＊4	kg	340
	容器総重量(LN2充填後)＊4	kg	377
性能	外部出力(温度監視ユニット)	mA	4～20
	液体窒素量	L	50

＊本製品は高圧ガス製造設備として届出必要となる場合があります。
＊1：試料保存室に投入するインベントリー・試料は、投入前に必ず予冷してください。(-150℃以下または-80℃以下の予冷を推奨します。）-150℃以下を担保できなくなる場合があります。
＊2：MVE 社の試験データであり、製品保証ではありません。
＊3：MVE 社標準ラックを使用した場合です。ラックなどインベントリーは別売りとなります。
バイアル数はラック(25 本入り)込みの本数となります。ラック(25 本入り)は MVE のボックスに対応しております。
＊4：充填重量にはラックや保存試料の重量は含みません。

MVE HEco™ 800 Series

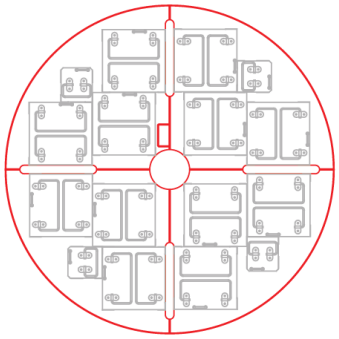
最新式のLN_2配管部と真空断熱移送ホースを装備した新しいMVE HEco 800シリーズ液体窒素容器は、従来型と比べ効率的かつ従来の気相凍結保存容器の中で最も低コストでの運用を可能にしました。MVE HEco800シリーズの液体窒素容器は、最も効率的で安全な試料保存を実現します。

温度評価テスト



* 温度試験の結果はメーカー推奨設定で収納システムを完全装備した状態の HEco シリーズ凍結保存容器の代表的な性能を示すものです。実際の性能は設置環境や使用状況により変化します。

スクエアラックレイアウト (P)



製品仕様

凍結保存容器 MVE HEco Sereis			MVE HEco 800 Series		
			815P-190	818P-190	819P-190
保存容量	1.2ml又は2mlバイアル＊1	本	15,600	18,200	19,500
	ラック数(100本入り)＊1	本	12	12	12
	ラック数(25本入り)＊1	本	4	4	4
	ラック段数	段	12	14	15
性能	液体窒素容量	L	360	403	446
	気相保存プラットフォーム下部の液体窒素容量	L	62	55	55
重量・容器寸法	ネック口径	mm	317	317	317
	容器内有効使用高	mm	673	781	877
	内径	mm	731	731	731
	全高	mm	1,350	1,370	1,465
	ステップ上段から蓋までの高さ	mm	1038	1115	1209
	必要なドア幅	mm	813	813	813
	必要なドア幅(ハンドル含む)	mm	843	843	843
	空重量＊2	kg	218	225	234
	充填重量＊2	kg	526	530	608

＊1：ラックなどインベントリーは別売りとなります。

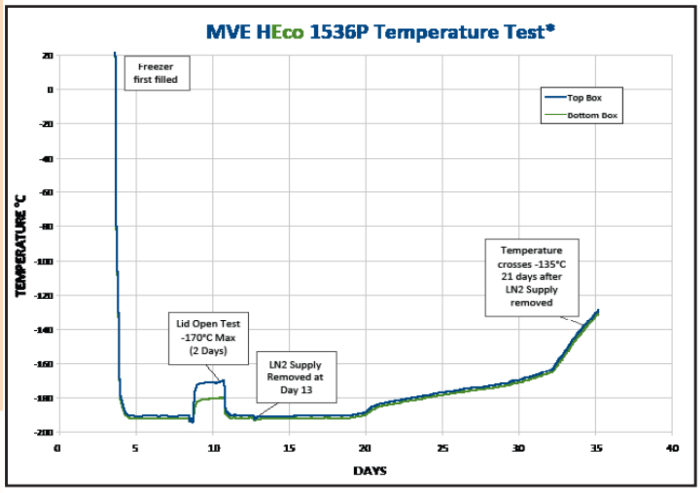
バイアル数はラック(25 本入り)込みの本数となります。ラック(25 本入り)は MVE のボックスに対応しております。

＊2：充填重量にはラックや保存試料の重量は含みません。

MVE HEco™ 1500 Series

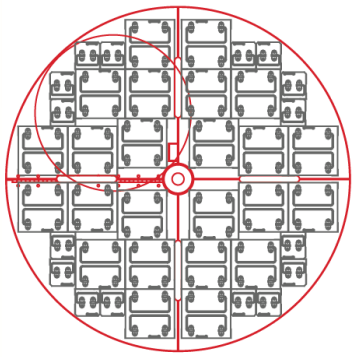
従来容器より効率的かつランニングコストが最も少ない気相容器となります。また使用上の安全性と使いやすさも向上。最新の技術を用いたコントロール部と配管部をそれぞれ独立したユニット構成にすることにより、機能性とデザイン性を両立しています。

温度評価テスト



＊温度試験の結果はメーカー推奨設定で収納システムを完全装備した状態の HEco シリーズ凍結保存容器の代表的な性能を示すものです。実際の性能は設置環境や使用状況により変化します。

スクエアラックレイアウト (P)



製品仕様

凍結保存容器 MVE HEco Sereis			MVE HEco 1500 Series		
			1536P-190	1539P-190	1542R-190
保存容量	1.2ml又は2mlバイアル＊1	本	36,400	39,200	42,000
	ラック数(100本入り)＊1	本	24	24	26
	ラック数(25本入り)＊1	本	16	16	16
	ラック段数	段	13	14	14
性能	液体窒素容量	L	756	797	797
	気相保存プラットフォーム下部の液体窒素容量	L	133	133	133
重量・容器寸法	ネック口径	mm	442	442	442
	容器内有効使用高	mm	730	767	782
	内径	mm	978	978	978
	全高	mm	1389	1442	1442
	ステップから蓋までの高さ	mm	947	999	999
	必要なドア幅	mm	1067	1067	1067
	必要なドア幅(ハンドル含む)	mm	1099	1099	1099
	空重量＊2	kg	318	318	318
	充填重量＊2	kg	907	953	953

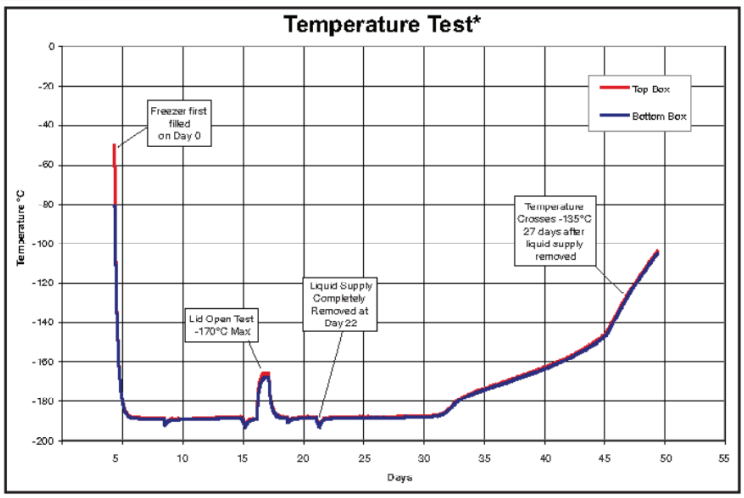
＊1：ラックなどインベントリーは別売りとなります。
　　バイアル数はラック(25 本入り)込みの本数となります。ラック(25 本入り)は MVE のボックスに対応しております。
＊2：充填重量にはラックや保存試料の重量は含みません。

次 世 代 型　凍 結 保 存 容 器

MVE HEco™ 1800 Series

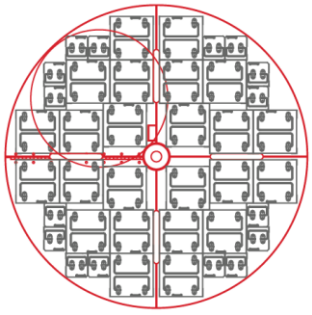
従来容器より効率的かつランニングコストが最も少ない気相容器となります。1800 シリーズは、1 台の液体窒素容器でより多くの試料を保存できます。最新の技術を用いたコントロール部と配管部をそれぞれ独立したユニットで構成。MVE HEco 1800 シリーズは、最も効率的で安全な試料保存を実現します。

温度評価テスト



＊温度試験の結果はメーカー推奨設定で収納システムを完全装備した状態の HEco シリーズ凍結保存容器の代表的な性能を示すものです。実際の性能は設置環境や使用状況により変化します。

スクエアラックレイアウト (P)



製品仕様

凍結保存容器 MVE HEco Sereis			MVE HEco 1800 Series			
			1879P-190	1881R-190	1892P-190	1894R-190
保存容量	1.2ml又は2mlバイアル＊1	本	79,950	81,900	92,250	94,500
	ラック数(100本入り)＊1	本	54	60	54	60
	ラック数(25本入り)＊1	本	30	12	30	12
	ラック段数	段	13	13	15	15
性能	液体窒素容量	L	1,516	1,521	1,737	1,732
	気相保存プラットフォーム下部の液体窒素容量	L	292	305	282	300
重量・容器寸法	ネック口径	mm	635	635	635	635
	容器内有効使用高	mm	749	741	876	868
	内径	mm	1,422	1,391	1,422	1,389
	全高	mm	1,618	1,618	1,742	1,742
	ステップから蓋までの高さ	mm	985	985	1,118	1,118
	必要なドア幅	mm	1,524	1,524	1,524	1,524
	空重量＊2	kg	781	781	781	781
	充填重量＊2	kg	2,191	2,191	2,211	2,211

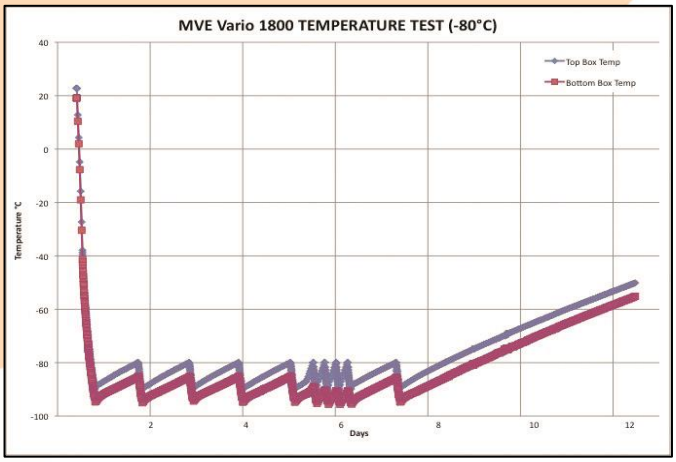
＊1：ラックなどインベントリーは別売りとなります。
バイアル数はラック(25 本入り)込みの本数となります。ラック(25 本入り)は MVE のボックスに対応しております。
＊2：充填重量にはラックや保存試料の重量は含みません。

温 度 - 2 0 ℃ ～ - 1 5 0 ℃ の 範 囲 で 設 定

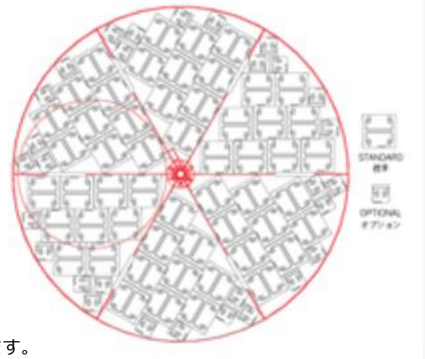
MVE Varīo® Series

MVE Vario シリーズは、超低温域での試料保存のための画期的でエネルギー効率に優れた容器です。試料を保存する容器内は完全な気相状態で、-20℃～-150℃の範囲で任意設定した温度に保たれます。液体窒素の接触によるコンタミネーションリスクを大幅に軽減し、フタを開けた状態でも凍結保存におけるセーフティマージンと均一な温度プロファイルを確保します。

温度評価テスト



＊ 温度試験の結果はメーカー推奨設定で収納システムを完全装備した状態の Varīo1800 シリーズ凍結保存容器の代表的な性能を示すものです。実際の性能は設置環境や使用状況により変化します。



Square Rack Layout
スクエアラックレイアウト

製品仕様

凍結保存容器 MVE Varīo Sereis			MVE Varīo 1500 Sereis		MVE Varīo 1800 Sereis		
			MVE Varīo 1536P	MVE Varīo 1539R	MVE Varīo 1879P	MVE Varīo 1881R	MVE Varīo 1894R
保存容量	1.2ml又は2mlバイアル＊1	本	36,400	39,000	79,950	81,900	94,500
	ラック数(100本入り)＊1	本	24	26	54	60	60
	ラック数(25本入り)＊1	本	16	16	30	12	12
	ラック段数	段	13	13	13	13	15
重量 容器寸法.	ネック口径	mm	445	445	635	635	635
	容器内有効使用高	mm	732	745	749	741	868
	内径	mm	978	978	1,422	1,391	1,391
	全高	mm	1,556	1,556	1,577	1,556	1,683
	必要なドア幅	mm	1,067	1,067	1,524	1,524	1,524
	空重量	kg	313	313	728	781	781
性能	温度設定範囲	℃	-20,-150	-20,-150	-20,-150	-20,-150	-20,-150
	消費電力(連続)	W	8	8	8	8	8

＊1：ラックなどインベントリーは別売りとなります。
バイアル数はラック(25 本入り)込みの本数となります。ラック(25 本入り)は MVE のボックスに対応しております。

- 1 9 0 ℃ の 温 度 帯 保 持

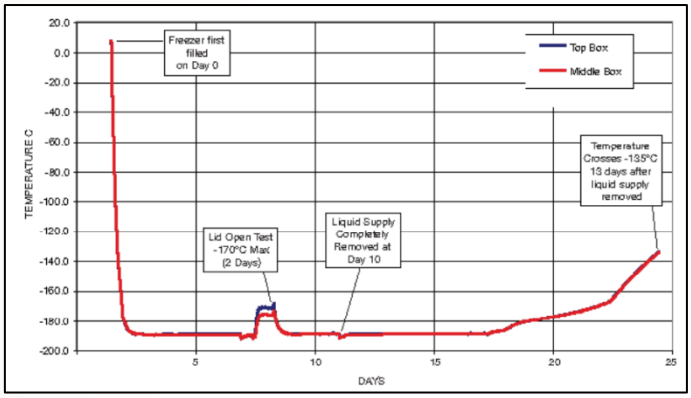
MVE High Efficiency 800-190℃ Series

-190℃保存用 MVE 800 シリーズでは最大 19,500 本の 1.2/2.0ml バイアルを凍結保存することができます。コンパクトでありながら、最大限の収容密度と最高クラスの保存時間を実現しています。

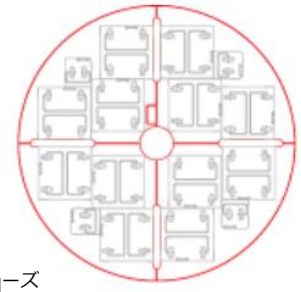
特徴

- 気相試料保存
- ラック上段のボックスで-190℃
- 出し入れしやすい高さ
- ターントレイ下部の LN2 容量が大きい

温度評価テスト



＊ 温度試験の結果はメーカー推奨設定で収納システムを完全装備した状態の High Efficiency 800-190℃シリーズ凍結保存容器の代表的な性能を示すものです。実際の性能は設置環境や使用状況により変化します。



Square Rack Layout
スクエアラックレイアウト

製品仕様

凍結保存容器 MVE High Efficiency 800 -190°C Sereis			MVE High Efficiency 800 -190°C Serie	
			MVE 815P-190	MVE 819P-190
保存容量	1.2ml又は2mlバイアル＊1	本	15,600	19,500
	ラック数(100本入り)＊1	本	12	12
	ラック数(25本入り)＊1	本	4	4
	ラック段数	段	12	15
性能	液体窒素容量	L	360	463
	気相保存プラットフォーム下部の液体窒素容量	L	62	55
容器寸法・重量	ネック口径	mm	317	317
	容器内有効使用高	mm	673	877
	内径	mm	731	731
	全高	mm	1,478	1,651
	ドア幅	mm	813	813
	必要なドア幅(ハンドル含む)	mm	843	843
	空重量＊2	kg	218	234
	充填重量＊2	kg	526	608

＊1：ラックなどインベントリーは別売りとなります。
バイアル数はラック(25 本入り)込みの本数となります。ラック(25 本入り)は MVE のボックスに対応しております。
＊2：充填重量にはラックや保存試料の重量は含みません。

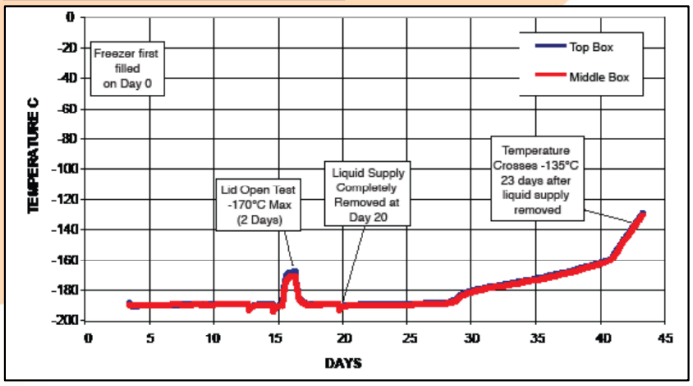
MVE High Efficiency 1500-190℃ Series

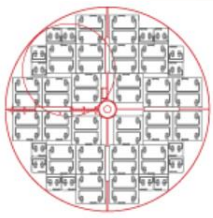
-190℃保存用 MVE 1500 シリーズでは最大 42,000 本の 1.2/2.0ml バイアルを凍結保存することができます。最大限の収容密度と最高クラスの保存時間を実現しています。

特徴

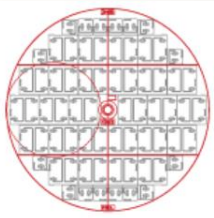
- 気相試料保存
- ラック上段のボックスで-190℃
- 2 段ステップで出し入れしやすい高さ
- ターントレイ下部の LN2 容量が大きい

温度評価テスト





Square Rack Layout (P)
スクエアラックレイアウト



Square Rack Layout (R)
スクエアラックレイアウト

＊ 温度試験の結果はメーカー推奨設定で収納システムを完全装備した状態の High Efficiency 1500-190℃シリーズ凍結保存容器の代表的な性能を示すものです。実際の性能は設置環境や使用状況により変化します。

製品仕様

凍結保存容器 MVE High Efficiency 1500 -190°C Series			MVE High Efficiency 1500 -190°C Series		
			MVE 1536P-190	MVE 1539P-190	MVE 1542R-190
保存容量	1.2ml又は2mlバイアル＊1	本	36,400	39,200	42,000
	ラック数(100本入り)＊1	本	24	24	26
	ラック数(25本入り)＊1	本	16	16	16
	ラック段数	段	13	14	14
性能	液体窒素容量	L	756	797	797
	気相保存プラットフォーム下部の液体窒素容量	L	133	133	133
重量・容器寸法	ネック口径	mm	445	445	445
	容器内有効使用高	mm	732	782	782
	内径	mm	978	978	983
	全高	mm	1,556	1,608	1,608
	ステップから蓋までの高さ	mm	942	995	995
	必要なドア幅	mm	1,067	1,067	1,067
	ステップ突出部分の奥行	mm	201	201	201
	空重量＊2	kg	313	327	327
	充填重量＊2	kg	924	971	971

＊1：ラックなどインベントリーは別売りとなります。
バイアル数はラック(25 本入り)込みの本数となります。ラック(25 本入り)は MVE のボックスに対応しております。
＊2：充填重量にはラックや保存試料の重量は含みません。

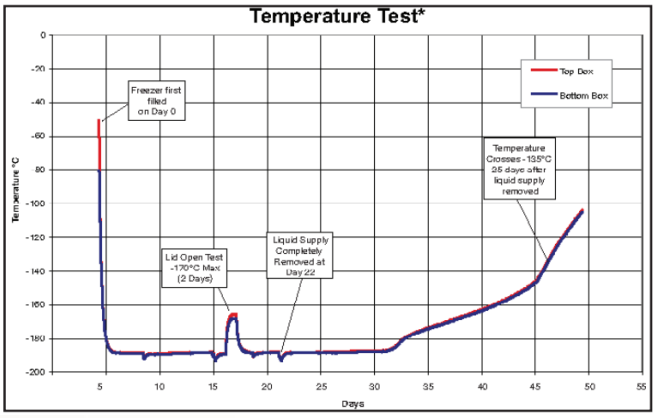
MVE High Efficiency 1800-190℃ Series

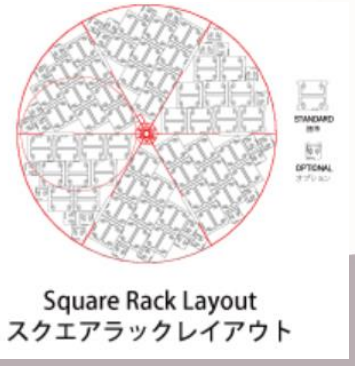
-190℃保存用 MVE 1800 シリーズでは最大 94,500 本の 1.2/2.0ml バイアルを凍結保存することができます。最大限の収容密度と最高クラスの保存時間を実現しています。

特徴

- 気相試料保存
- ラック上段のボックスで-190℃
- 2 段ステップで出し入れしやすい高さ
- ターントレイ下部の LN2 容量が大きい

温度評価テスト





Square Rack Layout
スクエアラックレイアウト

＊ 温度試験の結果はメーカー推奨設定で収納システムを完全装備した状態の High Efficiency1800-190℃シリーズ凍結保存容器の代表的な性能を示すものです。実際の性能は設置環境や使用状況により変化します。

製品仕様

凍結保存容器 MVE High Efficiency 1800 -190°C Series			MVE High Efficiency 1800 -190°C Series			
			MVE 1879P-190	MVE 1881R-190	MVE 1892P-190	MVE 1894R-190
保存容量	1.2ml又は2mlバイアル＊1	本	79,950	81,900	92,250	94,500
	ラック数(100本入り)＊1	本	54	60	54	60
	ラック数(25本入り)＊1	本	30	12	30	12
	ラック段数	段	13	13	15	15
性能	液体窒素容量	L	1,540	1,521	1,736	1,731
	気相保存プラットフォーム下部の液体窒素容量	L	290	305	282	300
重量・容器寸法	ネック口径	mm	635	635	635	635
	容器内有効使用高	mm	749	742	876	868
	内径	mm	1,422	1,391	1,391	1,391
	全高	mm	1,732	1,732	1,860	1,860
	必要なドア幅	mm	1,524	1,524	1,524	1,524
	空重量＊2	kg	781	781	781	781
	充填重量＊2	kg	2,191	2,191	2,211	2,211

＊1：ラックなどインベントリーは別売りとなります。
バイアル数はラック(25 本入り)込みの本数となります。ラック(25 本入り)は MVE のボックスに対応しております。。
＊2：充填重量にはラックや保存試料の重量は含みません。

MEMO

液相保存容器[大型タイプ]

－１５０℃以下

- ✓ MVE Series

長時間保存、出し入れしやすい容器

液相保存用の大型容器

長期間の試料保存に最適な容器

広口なため、試料の出し入れが容易

大口径、液相保存容器

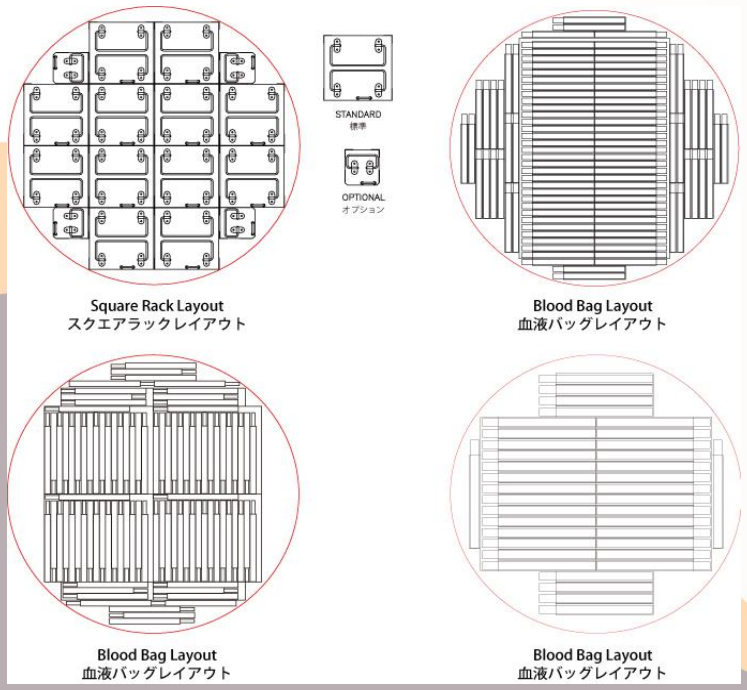
MVE Series

MVE シリーズなら最大 39,000 本の 1.2/2.0ml バイアルの安定した凍結保存が可能。最大限の収容密度と最高クラスの保存時間を実現しています。
MVE シリーズは液相保存用ですが、気相用プラットホームを用いれば気相保存も可能です。

製品特徴

- ◆ 液相試料保存
- ◆ 使いやすい開口部
- ◆ 出し入れしやすい高さ
- ◆ 最大級の LN_2 容量

レイアウト



製品仕様

凍結保存容器 MVE Sereis			MVE Series				
			MVE 205	MVE 510	MVE 616	MVE 1426	MVE 1839
保存容量	1.2ml又は2mlバイアル＊1	本	5,200	10,400	16,900	26,650	39,000
	ラック数(100本入り)＊1	本	4	7	12	18	28
	ラック数(25本入り)＊1	本	—	4	4	10	8
	ラック段数	段	13	13	13	13	13
性能	液体窒素容量	L	95	166	240	388	673
重量・容器寸法	ネック口径	mm	406	527	638	806	1,002
	容器内有効使用高	mm	735	762	749	745	854
	内径	mm	406	527	638	806	1,002
	全高	mm	1,176	1,185	1,161	1,188	1,372
	ドア幅	mm	601×577	778×754	852×878	1,017×1,056	1,187×1,242
	空重量＊2	kg	88	127	145	222	341
	充填重量＊2	kg	166	262	339	536	885

＊1：ラックなどインベントリーは別売りとなります。

バイアル数はラック(25 本入り)込みの本数となります。ラック(25 本入り)は MVE のボックスに対応しております。

＊2：充填重量にはラックや保存試料の重量は含みません。

＊気相用プラットホームを使用すると、容器内有効使用高、ラック段数が減少します。

血液バッグ収容数	MVE Series					
	MVE 205			MVE 510		
	バッグ総数	フレーム毎バッグ数	フレーム数	バッグ総数	フレーム毎バッグ数	フレーム数
791 OS/U (25 ml)	539	7	77	882	7	126
4R9951 (50 ml)	228	6	38	420	6	70
4R9953 (250 ml)	128	4	32	224	4	56
4R9955 (500 ml)	96	4	24	160	4	40
DF200 (200 ml)	80	4	20	128	4	32
DF700 (700 ml)	40	4	10	68	4	17

血液バッグ収容数	MVE Series								
	MVE 616			MVE 1426			MVE 1839		
	バッグ総数	フレーム毎バッグ数	フレーム数	バッグ総数	フレーム毎バッグ数	フレーム数	バッグ総数	フレーム毎バッグ数	フレーム数
791 OS/U (25 ml)	1,372	7	196	2,226	7	318	3,968	8	496
4R9951 (50 ml)	612	6	102	924	6	154	1,856	8	232
4R9953 (250 ml)	336	4	84	512	4	128	1,010	5	202
4R9955 (500 ml)	248	4	62	424	4	106	770	5	154
DF200 (200 ml)	200	4	50	336	4	84	610	5	122
DF700 (700 ml)	116	4	29	168	4	42	380	5	76

＊収納システムは別売となります。

MEMO

保存容器[小型タイプ]

－１５０℃以下

- ✓ MVE XC Series
- ✓ MVE SC Series
- ✓ MVE CryoSystem Series
- ✓ MVE CryoSystem 6000 Full Auto
- ✓ MVE Lab Series

低コスト、省スペースで場所を選ばず

経済的な容器をご用意

液相保存用の小型容器

短期間の試料保存に最適な容器

保存する試料数に合わせ、多様な容器から選択が可能

液 体 窒 素 低 消 費 仕 様

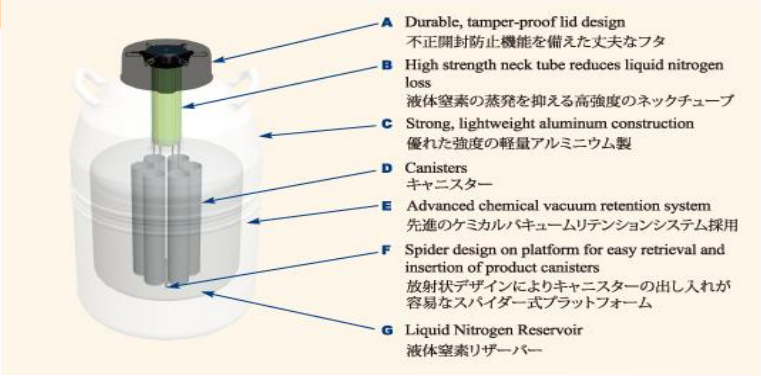
MVE XC Series

CC

MVE XC シリーズはストローなら 700～5000 本、バイアルなら 210～1000 本以上を収容できます。優れた製造技術と 5 年の真空保証に支えられ、要求の厳しい環境で確実に性能を発揮する丈夫な軽量容器です。

製品特徴

- **大容量の試料のキャニスター保存向け**
- **液体窒素消費量が少ない**
- **取り回しがしやすい軽量容器**



製品仕様

凍結保存容器(小型タイプ) MVE XC Series			MVE XC Series		
			XC 20Signature	XC 32/8	XC 33/22
保存容量	キャニスター数	本	6	9	6
	0.5mlストロー 数（10/ケーン）	本	660	2,520	1,260
	0.5mlストロー数（1レベルバルク）	本	879	3,960	1,764
	1.2ml又は2.0mlバイアル数（5/ケーン）	本	210	855	360
容器寸法・重量	ネック口径	mm	55.4	97	70
	全高	mm	660	546	660
	外径	mm	368	464	464
	キャニスター高	mm	279/127	279	279
	キャニスター径	mm	41.9	67	56
	空重量	kg	10	13.6	15.4
	充填重量*1	kg	26.5	39.5	42.5
性能	液体窒素容量	L	20.5	32	33.4
	静止蒸発率*2	L/日	0.09	0.35	0.14
	再充填期間(満充填)*3	日	142	57	154

＊1：充填重量にはキャニスターや保存試料の重量は含みません。

＊2：静止蒸発率と静止保存日数は通常の場合の公称値です。実際の蒸発率と保存日数は容器の使用状況や設置場所などにより変化します。

＊3：再充填期間は通常の使用条件で容器の性能を推定するための参考値です。実際の期間は設置条件や使用状況などにより変化します。

凍結保存容器(小型タイプ) MVE XC Series			MVE XC Series			
			XC 34/18	XC 47/11-6SQ	XC 47/11-6	XC 47/11-10
保存容量	キャニスター数	本	6	6sq.	6	10
	0.5mlストロー数（10/ケーン）	本	2,100	—	4500+	3,500
	0.5mlストロー数（1レベルバルク）	本	3,300	—	6,216	5,000
	1.2ml又は2.0mlバイアル数（5/ケーン）	本	630	—	1,320	1,050
	25本立ボックス使用時のバイアル数（5段ラック）	本	—	750	—	—
重量・容器寸法	ネック口径	mm	89	127	127	127
	全高	mm	675	673	673	673
	外径	mm	464	508	508	508
	キャニスター高	mm	279	—	279	279
	キャニスター径	mm	71	—	102	71
	空重量	kg	15.4	19.0	19.0	19.0
	充填重量*1	kg	43.5	54.6	54.6	54.6
性能	液体窒素容量	L	34.8	47.4	47.4	47.4
	静止蒸発率*2	L/日	0.18	0.39	0.39	0.39
	再充填期間(満充填)*3	日	123	76	76	76

＊1：充填重量にはキャニスターや保存試料の重量は含みません。

＊2：静止蒸発率と静止保存日数は通常の場合の公称値です。実際の蒸発率と保存日数は容器の使用状況や設置場所などにより変化します。

＊3：再充填期間は通常の使用条件で容器の性能を推定するための参考値です。実際の期間は設置条件や使用状況などにより変化します。

コンパクトなアルミニウム容器

MVE SC Series

MVE は実にさまざまな小型アルミニウム製保存容器を提供しています。この 50 年間でユーザーの声を取り入れて製品デザインを改良し、他とは一線を画す製品群に育て上げました。なかでも SC シリーズは容量が小さいながら LN_2 消費量が少なく、軽量で使いやすい容器に保存したいというユーザー向けの製品です。

製品特徴

- **液体窒素消費量が少ない**
- **取り回しがしやすい軽量容器**
- **少量の試料のキャニスター保存向け**

製品仕様

凍結保存容器(小型タイプ) MVE SC Series			MVE SC Series		
			SC 3/3	SC 11/7	SC 20/20 Signature
保存容量	キャニスター数	本	6	6	6
	0.5mlストロー数（10/ケーン）	本	—	660	660
	0.5mlストロー数（1レベルバルク）	本	440	879	879
	1.2ml又は2.0ml バイアル数（5/ケーン）	本	—	210	210
容器寸法・重量	ネック口径	mm	55	55	55
	全高	mm	406	549	660
	外径	mm	222	260	368
	キャニスター高	mm	127	279	279
	キャニスター径	mm	41.9	41.9	41.9
	空重量	kg	3.6	7.7	10.2
	充填重量*1	kg	6.5	16.6	26.7
性能	液体窒素容量	L	3.6	11	20.5
	静止蒸発率*2	L/日	0.13	0.16	0.085
	再充填期間(満充填)*3	日	17	43	150

＊1：充填重量にはキャニスターや保存試料の重量は含みません。

＊2：静止蒸発率と静止保存日数は通常の場合の公称値です。実際の蒸発率と保存日数は容器の使用状況や設置場所などにより変化します。

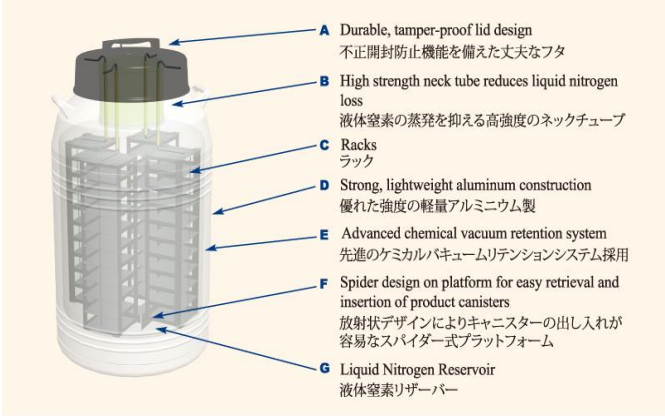
＊3：再充填期間は通常の使用条件で容器の性能を推定するための参考値です。実際の期間は設置条件や使用状況などにより変化します。

MVE CryoSystem

MVE CryoSystem シリーズは液体窒素消費量の少なさと中程度のバイアル収納能力を兼ね備え、現代のさまざまな専門ニーズに対応しています。軽量で場所もあまり取らない経済的な容器です。

製品特徴

- ◆ 液体窒素消費量が少ない
- ◆ 取り回しがしやすい軽量容器
- ◆ 大口径、貯蔵ボックス保存用



製品仕様

凍結保存容器 MVE CryoSystem Series			MVE CryoSystem Series			
			CryoSystem 750	CryoSystem 2000	CryoSystem 4000	CryoSystem 6000
保存容量	ラック数	本	6	4	4	6
	100本立ボックス使用時の1.2ml又は2.0mlバイアル数	本	—	2,000	4,000	6,000
	25本立ボックス使用時の1.2ml又は2.0mlバイアル数	本	750	—	—	—
	ラック段数	段	5	5	10	10
容器寸法・重量	ネック口径	mm	127	216	216	216
	全高	mm	673	692	965	963
	外径	mm	508	559	559	673
	空重量	kg	19	26.3	36.7	46.7
	充填重量*1	kg	57	82.5	136	193
性能	液体窒素容量(インベントリなし)	L	47	61	121	175
	液体窒素容量(インベントリあり)	L	45	51	111	150
	静止蒸発率*2	L/日	0.39	0.85	0.99	0.99
	再充填期間(満充填)*3	日	76	38	66	104

＊1：充填重量にはキャニスターや保存試料の重量は含みません。

＊2：静止蒸発率と静止保存日数は通常の場合の公称値です。実際の蒸発率と保存日数は容器の使用状況や設置場所などにより変化します。

＊3：再充填期間は通常の使用条件で容器の性能を推定するための参考値です。実際の期間は設置条件や使用状況などにより変化します。

MVE CryoSystem 6000 Full Auto

MVE CryoSystem 6000 Full Auto は、コンパクト容器でありながら、液体窒素レベルと温度のモニタリング及び、自動充填機能を兼ね備えた容器です。

製品特徴

- ◆ 自動充填機能
- ◆ 液体窒素レベル、温度のモニタリング
- ◆ 大口径、貯蔵ボックス保存用

製品仕様

凍結保存容器 MVE CryoSystem 6000 Full Auto					
保存容量	ラック数	本	6	6	6
	ラック段数	段	10	7	5
	100本立ボックス使用時の1.2ml又は2.0mlバイアル数	本	6000	4200	3000
重量・容器寸法	ネック口径	mm	216		
	全高(自動充填時)	mm	963		
	外径	mm	673		
	空重量	kg	70.7		
	充填重量*1	kg	216.8		
性能	液体窒素容量	L	175		
	静止蒸発率*2	L/日	2.5		

＊1：充填重量にはキャニスターや保存試料の重量は含みません。

＊2：静止蒸発率と静止保存日数は通常の場合の公称値です。実際の蒸発率と保存日数は容器の使用状況や設置場所などにより変化します。

MVE Lab Series

Lab シリーズは世界中の研究施設や医療施設（ラボ）で認められていることからその名が付きました。液体窒素の保存と分配に最適な、高効率の断熱性に優れた容器です。液体窒素を移し替えるための注ぎ口、サイフォンセット、ディッパーが使えます。

製品特徴

- **液体窒素消費量が少ない**
- **取り回しがしやすい軽量容器**
- **高効率の液体窒素保存用**

製品仕様

凍結保存容器 MVE Lab Series			MVE Lab Series					
			LAB 4	LAB 5	LAB 10	LAB 20	LAB 30	LAB 50
性能	液体窒素容量	L	4	5	10	20	32	50
	静止蒸発率*1	L/日	0.19	0.15	0.18	0.18	0.22	0.49
容器寸法・重量	ネック口径	mm	35	56	56	56	64	64
	有効高	mm	198	266	343	348	378	559
	全高	mm	426	462	546	622	610	775
	外径	mm	185	222	260	368	432	432
	内径	mm	139	165	210	289	356	356
	空重量	kg	2.7	4	5.4	9	11.4	14
	充填重量	kg	6	8	14	25	37.2	54.4

＊1：静止蒸発率と静止保存日数は通常の場合の公称値です。実際の蒸発率と保存日数は容器の使用状況や設置場所などにより変化します。

MEMO

輸送・保存容器

－１５０℃以下

- ✓ MVE Vapor Shipper Series
- ✓ MVE Doble Series

丈夫な軽量アルミニウム製、

安全に輸送するための容器

試料の輸送に最適な容器

気相輸送、液相保存を兼用できる容器もご用意

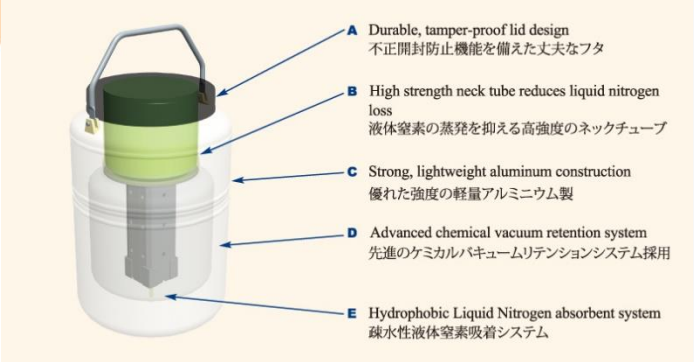
-150℃以下の温度帯で目的地までお届け

MVE Vapor Shipper Series

MVE ドライシッパーは生物試料を凍結温度（-150℃以下）で安全に輸送するためのものです。容器は丈夫な軽量アルミニウム製で、LN_2 は疎水性化合物に吸収させるので、安全に気相輸送が可能になります。試料を“非危険物”として世界に輸送できるので、輸送費用の節約になり、試料のバイアビリティー確保にも役立ちます。

製品特徴

- ◆ 液体窒素消費量が少ない
- ◆ 取り回しがしやすい軽量容器
- ◆ 直立状態で輸送できる輸送カバー



製品仕様

ドライシッパー MVE Vapor Shipper Series			MVE Vapor Shipper Series			
			SC 2/1V	SC 4/2V	SC 4/3V	XC 30/12V
保存容量	キャニスター数	本	1	1	1	1
	0.5mlストロー数（10/ケーン）	本	—	280	120	60
	0.5mlストロー数（1レベルバルク）	本	88	440	210	312
	0.25mlストロー数（1レベルバルク）	本	182	938	452	660
	1.2ml又は2.0mlバイアル数（5/ケーン）	本	—	95	40	30
	1.2ml又は2.0mlバイアル数（6/ケーン）	本	—	102	48	36
容器寸法・重量	ネック口径	mm	35	70	51	51
	全高	mm	343	468	492	617
	外径	mm	184	222	222	432
	キャニスター高	mm	127	279	279	279
	キャニスター径	mm	31	67	46	50
	空重量	kg	2.7	4.5	5.3	20
	充填重量*1(気相)	kg	3.6	7.7	8.7	34
	充填重量*1(液相)	kg	4.1	9.1	9.5	37.2
性能	液体窒素容量	L	1.5	3.6	4.3	18
	静止蒸発率*2	L/日	0.19	0.26	0.2	0.22
	静止保存日数*2	日	8	13	21	82

＊1：充填重量にはキャニスターや保存試料の重量は含みません。

＊2：静止蒸発率と静止保存日数は通常の場合の公称値です。実際の蒸発率と保存日数は容器の使用状況や設置場所などにより変化します。

ドライシッパー MVE Vapor Shipper Series			MVE Vapor Shipper Series				
			CryoShipper	CryoShipper XC	IATA	CryoShipper 2000	XC 65/5V
保存容量	キャニスター数	本	1Rack	—	二次ステンレス容器	4Rack	1Rack
	0.5mlストロー数（10/ケーン）	本	—	—		—	—
	0.5mlストロー数（1レベルバルク）	本	—	—		—	—
	0.25mlストロー数（1レベルバルク）	本	—	—		—	—
	1.2ml又は2.0mlバイアル数（5/ケーン）	本	—	—		—	—
	1.2ml又は2.0mlバイアル数	本	500	966(Bulk)		2000	500
	血液バッグ 収容数4R9953	個	10	10		—	—
重量・容器寸法	ネック口径	mm	216	216	216	216	216
	全高	mm	546	584	584	692	694
	外径	mm	369	381	381	559	559
	キャニスター高	mm	279	317.5	222.25	—	—
	キャニスター径	mm	142×167	216	187.325	—	—
	空重量	kg	11.8	15	15	29.5	33.9
	充填重量*1(気相)	kg	17.7	22.2	22.2	43.1	66.2
	充填重量*1(液相)	kg	24.7	33.1	33.1	83.9	83.9
性能	液体窒素容量	L	8.5	10	10	15.4	27.4
	静止蒸発率*2	L/日	0.85	0.7	0.7	0.79	0.79
	静止保存日数*2	日	10	14	14	15	30

＊1：充填重量にはキャニスターや保存試料の重量は含みません。

＊2：静止蒸発率と静止保存日数は通常の場合の公称値です。実際の蒸発率と保存日数は容器の使用状況や設置場所などにより変化します。

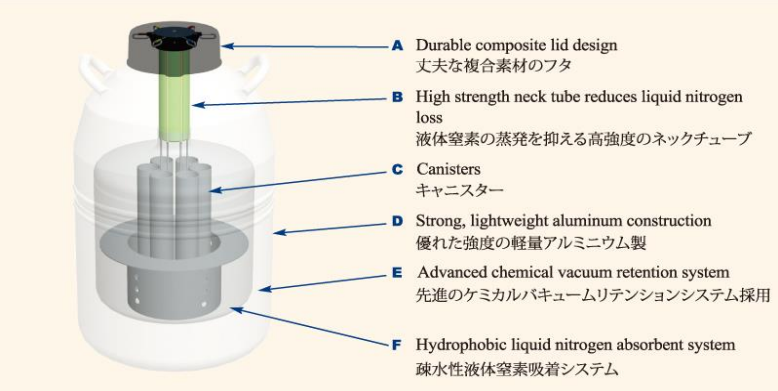
液　相　保　存　・　気　相　保　存　の　両　方　に　対　応

MVE Doble Series

Doble シリーズは気相輸送と液相保存の両方に対応した容器です。保存容器の底部の吸収層に窒素を吸収させ、保存日数が最大 21 日のドライシッパーとして使えます。容器が到着したら液体窒素を充填してそのまま長期保存ができるので、別の容器に移し替えて元の容器を返却する必要がありません。

製品特徴

- ◆ 液体窒素消費量が少ない
- ◆ 取り回しがしやすい軽量容器
- ◆ 液相・気相、両方の保存に対応



製品仕様

ドライシッパー MVE Doble Series			MVE Doble Series						
			Doble 11	Doble 20	Doble 22	Doble 28	Doble 34	Doble 47-6	Doble 47-10
保存容量	キャニスター数	本	6	6	6	6	6	6	10
	0.5mlストロー数（10/ケーン）	本	660	660	2,400	2,400	2,100	4,500	3,500
	バイアル数	本	210	210	810	810	630	1,320	1,050
重量・容器寸法	ネック口径	mm	55	55	97	97	89	127	127
	全高	mm	549	647	559	559	676	673	673
	外径	mm	260	368	368	462	462	508	508
	キャニスター高	mm	279	279	279	279	279	279	279
	キャニスター径	mm	42	42	79	79	72	101	72
	空重量	kg	6.6	10.4	10.7	15.0	15.6	18.5	18.5
	充填重量(気相)*1	kg	8.8	13.7	15.8	21.3	21.7	24.7	24.7
	充填重量(液相)*1	kg	14.5	25.4	30.8	40.4	41.7	53.1	53.1
性能	液体窒素容量	L	10.0	18.5	20.0	28.0	32.0	46.0	46.0
	気相容量	L	3.1	4.2	5.5	8.4	7.9	6.0	6.0
	静止蒸発率*2	L/日	0.17	0.1	0.35	0.35	0.2	0.4	0.4
	再充填期間(液相)*3	日	37	116	40	50	110	74	72
	再充填期間(気相)*3	日	17	21	18	21	21	21	21

＊1：充填重量にはキャニスターや保存試料の重量は含みません。

＊2：静止蒸発率と静止保存日数は通常の場合の公称値です。実際の蒸発率と保存日数は容器の使用状況や設置場所などにより変化します。

＊3：再充填期間は通常の使用条件で容器の性能を推定するための参考値です。実際の期間は設置条件や使用状況などにより変化します。

作業台

－１５０℃以下

✓ MVE CryoCart

移動式の作業台として試料を安全に移動

保管前の予備冷却用の作業台としても最適

-150℃以下の温度帯で冷却しながらの作業に最適

気相冷却したまま施設内の移動も可能

気相及び液相での冷却を兼用

MVE CryoCart

MVE CryoCart は生物試料をケーンやボックス、ラック、フレームに収納するため作業台として、または移動式の作業台として、試料を安全に管理することができます。同じ施設内で、タンクからタンクへ試料を移動するのに最適です。

製品特徴

- ◆ 蓋を開けた状態で約 8 時間の保持
- ◆ 蓋を閉めた状態で約 18 時間の保持
- ◆ 温度モニターをオプションで準備
- ◆ 電源不要で使用場所を選びません

製品仕様

MVE CryoCart			
容器容量	プラットフォーム頂部までのLN2容量	L	39.5
重量 容器寸法・	全長	mm	1,383
	全幅	mm	512
	全高	mm	1,003
	有効使用高	mm	944
	長さ（内寸）	mm	1,041
	幅（内寸）	mm	335
	高さ（内寸）	mm	391
	プラットフォーム高	mm	114
	フットプリント	mm	447×1,313
	空重量	kg	88
	プラットフォーム頂部までLN2充填時の重量	kg	121
	ラック数（15-2）	本	2

※ 本カタログに掲載されている製品は液体窒素を使用します。
液体窒素の取り扱いには十分にご注意ください。
液体窒素はその量が微量でも、気化すると大量の窒素ガスを発生し酸欠を引き起こす可能性があります。本製品および補充用の液体窒素容器を設置・保管する場所は、常に十分な換気を確保すると共に、警報機能付きの酸素濃度モニターを必ず設置してください。
液体窒素を使用・運搬する際には、偶発的に液体窒素、あるいは低温の窒素ガス・金属類に眼や皮膚が接しないようにあらゆる措置を講じなければなりません。安全のために以下のような推奨されている超低温液体窒素用保護具を着用してください。

・クライオグローブ
・フェイスシールド（フルフェイス）
・クライオエプロン
・長袖上着と長ズボン（皮膚の露出不可）
・保護性能がある靴類

MVE Biological Solutions

◆お問い合わせ先

◆輸入販売元

TOMOE

企画営業部　ライフサイエンス事業推進課
〒144-8505
東京都大田区蒲田本町1-2-5 ネクストサイト蒲田ビル
TEL：03-3734-1125
FAX：03-3739-1049
Email：kikakueigyou@tomoeshokai.co.jp
URL：http://www.tomoeshokai.co.jp

●印刷の関係上、製品の色は実際の色と多少異なる場合があります。
●製品の仕様はおよびデザインは改善等の為、予告なく変更する場合があります。
●実際の製品には使用上の注意を表示しているものがあります。
●カタログ内の画像はイメージ的に作成したものが含まれており、実物とは異なるものがあります。

TMMVE-001-CA-06